

「2018年度業態別チラシ発行状況」調査

2019年2月18日

株式会社チラシレポート（本社：東京都中央区、代表取締役社長：澤田 英）は、弊社が回収したチラシ収集実績を基に、2018年度(2018/01/01～2018/12/31)の業態別(食品スーパー、ドラッグストア、ホームセンター、酒ディスカウント)チラシ発行状況を発表致します。

2018年度業態別チラシ発行状況

【チラシ発行のべ店舗数】

業態	年度	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	年間
食品スーパー	2018年	345,627	346,157	356,718	373,712	1,422,214
	2017年	339,136	341,702	357,723	375,399	1,413,960
	前年比	101.9%	101.3%	99.7%	99.6%	100.6%
ドラッグストア	2018年	74,878	72,725	76,384	89,885	313,872
	2017年	76,159	73,923	77,135	84,262	311,479
	前年比	98.3%	98.4%	99.0%	106.7%	100.8%
ホームセンター	2018年	52,179	65,697	57,935	70,204	246,015
	2017年	47,459	61,147	50,913	65,813	225,332
	前年比	109.9%	107.4%	113.8%	106.7%	109.2%
酒ディスカウント	2018年	5,277	6,113	5,906	6,664	23,960
	2017年	5,460	5,955	6,120	7,168	24,703
	前年比	96.6%	102.7%	96.5%	93.0%	97.0%

【チラシ1枚あたりの掲載店舗数】(チラシ発行のべ店舗数/チラシ枚数)

業態	年度	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	年間
食品スーパー	2018年	7.86	7.64	7.72	7.66	7.72
	2017年	7.55	7.44	7.60	7.67	7.57
	前年比	104.1%	102.7%	101.5%	99.8%	102.0%
ドラッグストア	2018年	4.86	4.77	4.71	4.92	4.82
	2017年	5.21	5.05	5.17	5.32	5.19
	前年比	93.4%	94.5%	91.2%	92.5%	92.8%
ホームセンター	2018年	5.22	5.23	5.21	5.18	5.21
	2017年	4.67	4.86	4.84	4.96	4.84
	前年比	111.7%	107.6%	107.8%	104.4%	107.6%
酒ディスカウント	2018年	4.14	4.40	4.31	4.43	4.33
	2017年	4.36	4.59	4.37	4.44	4.44
	前年比	94.8%	95.8%	98.6%	99.9%	97.4%

【曜日別チラシ発行割合】 ※年間計

業態	年度	月	火	水	木	金	土	日
食品スーパー	2018年	6.1%	21.6%	11.4%	12.3%	13.8%	23.2%	11.7%
	2017年	6.2%	21.4%	12.3%	11.9%	15.1%	22.0%	11.2%
ドラッグストア	2018年	3.7%	23.2%	45.1%	8.2%	7.7%	8.7%	3.4%
	2017年	4.2%	24.4%	41.3%	8.8%	10.4%	7.8%	3.2%
ホームセンター	2018年	1.7%	2.8%	47.3%	22.1%	7.5%	17.5%	1.0%
	2017年	1.8%	2.1%	52.2%	20.1%	9.1%	13.3%	1.4%
酒ディスカウント	2018年	0.9%	13.7%	10.3%	25.7%	31.3%	12.8%	5.3%
	2017年	0.9%	12.6%	9.9%	27.7%	30.8%	12.6%	5.4%

【発行状況】

- ・チラシ発行のべ店舗数は「前年比 SM:100.6% Dgs:100.8% HC:109.2% 酒DS 97.0%」となり、HCの伸張が目立つものの、他業態は凡そ前年並みのチラシ発行状況でした。2013年との比較では、特にSMとDgsの2業態はチラシ発行の多い状況は続いており、依然として集客手法の一つとしてチラシを活用していることが伺えます。
- ・チラシ1枚あたりの掲載店舗数は、SM・HCが増加傾向にあり、Dgsが減少傾向にあります。SMは一定地域でのシェア獲得を狙ったドミナント戦略の影響、Dgsは続く出店攻勢と単店チラシ増加の影響が要因の一つだと考えられます。
- ・曜日別チラシ発行割合は、SMは火・土曜日、Dgsは火・水曜日、HCは水・木曜日、酒DSは木・金曜日に多く、全体的に日・月曜日は少なめの結果となりました。この傾向は数年変化がなく、週末購買に向けたチラシ発行を実施する企業が多い事が分かります。

【業態別傾向】

- ・食品スーパーは新日本スーパーマーケット同盟の発足、ドン・キホーテによるユニーの完全子会社化、イオングループによる傘下の地方スーパー14社の再編など、地方エリアやGMSの再編に関する報道を目にしました。イトーヨーカドー、ユニー、ダイエーの3チェーンは昨年に続き前年以下のチラシ発行店舗数でした。一方でイオンや地方スーパーの多くは前年並み、前年よりやや上回る発行でした。5年前との比較では、イトーヨーカドー、ユニー、ダイエーは極端な減少を見せるものの、その他では上回るチラシ発行のチェーンが殆どで業態全体でも13年比は106.0%でした。
- ・ドラッグストアは続く出店攻勢や食品類の取り扱いの拡大の影響があっただけで、上位企業の多くは前年を上回るチラシ発行でした。スギ薬局が大きく前年を下回るなどの変化は見られましたが、業態全体ではチラシ発行の多い状況が続いております。特売/日替りが紙面の中心である事に変化は感じられませんでした。精肉や野菜を含めた生鮮食品を目玉とするチェーンを多く見かけたのが印象的でした。また、「母の日」「ハロウィン」「ブラックフライデー」といった歳時に関連した企画など、食品スーパーのチラシに類似した展開も多く見られるようになりました。
- ・ホームセンターは2014年の消費増税以降チラシ発行は減少が続いておりましたが、本年に入りチラシ発行は前年を大きく上回りました。5年前と比較すると96.6%と減少しておりますが、企業統合の影響などは一段落した様にも感じられました。シーズンイベントの企画掲載は当たり前になっており、大型企画は早期掲載に取り組むなどシーン訴求に積極的に取り組むチェーンが多く見られました。
- ・酒ディスカunterは前年比97.1%と減少幅は緩やかになったものの、観測以降ますますチラシ発行が少なくなっている状況です。無料宅配訴求やご当地商品の提案などの工夫も見られますが、チェーン自体の減少や税法改正の影響を強く受けていると感じられました。

【その他】

2018年度に目立ったイベント・企画は下記があげられます。

- ◆加熱する恵方巻販売の是非-ヤマダストア-(2月)
- ◆プレミアムフライデー一年経過、掲載数の減少(2月)
- ◆イースター採用企業の減少(4月)
- ◆FIFAワールドカップロシア大会開催-自宅での応援訴求-(6月)
- ◆北海道胆振東部地震-北海道エリアでのチラシ発行数減少-(9月)
- ◆ハロウィン企画の定着(10月)
- ◆ブラックフライデー盛り上がり(11月)

新聞発行数が減少する中で、チラシ発行店舗数は増加 また、紙面や企画に独自の拘りを持たせるチェーンも存在しており、チラシを有効な集客手法の一つと捉えるチェーンは多いと考えられます。2018年のYahoo!検索大賞では、青森県部門賞「ユニバースチラシ」富山県部門賞「大阪屋ショッピングチラシ」徳島県部門賞「ゆめタウン徳島」がローカルカテゴリー部門で受賞するなど、チラシへの興味関心はまだ健在であります。

【調査概要】

対象エリア	全国
対象業態	食品スーパーマーケット、ドラッグストア、ホームセンター、酒ディスカウント
集計期間	2018年1月1日～2018年12月31日

引用・転載につきまして

本レポートの著作権は、株式会社チラシレポートが保有します。

引用・転載をする場合には、以下の2点をお願い致します。

- 1.出典が株式会社チラシレポートである旨を明示して下さい
- 2.内容を改変しないで下さい

※引用・転載をされた事により、利用者もしくは第三者に損害その他トラブルが発生した場合、弊社は一切その責任を負いません

本件のお問い合わせ先

株式会社チラシレポート 事業推進部:井出

TEL : 03-3249-3030 FAX : 03-5695-6043

Email : info@chirashi.co.jp